

- 高知県長岡郡大豊町岩原地区で、地区防災計画に関する令和6年度 第2回検討会を令和6年12月22日に開催しました。
- 令和6年7月7日に実施した避難訓練と第1回検討会のふりかえり、地すべり等に起因する危険箇所を追加した「岩原地区 土砂災害ハザードマップ」と「事前防災行動計画（タイムライン）」の記載内容について話し合いを行いました。
- 今後は、これまでの取り組み結果を「地区防災計画案」としてとりまとめ、地区防災計画として位置づけることを、岩原地区にお住まいの方から大豊町防災会議に提案していただく予定です。

<実施概要>

- 1.実施日**：令和6年12月22日(日) 10:00～11:30
- 2.場 所**：高知県長岡郡大豊町岩原地区
- 3.参加者**：岩原地区の区長様はじめ住民の皆様(9名)、大豊町職員(2名)、四国山地砂防事務所(5名)

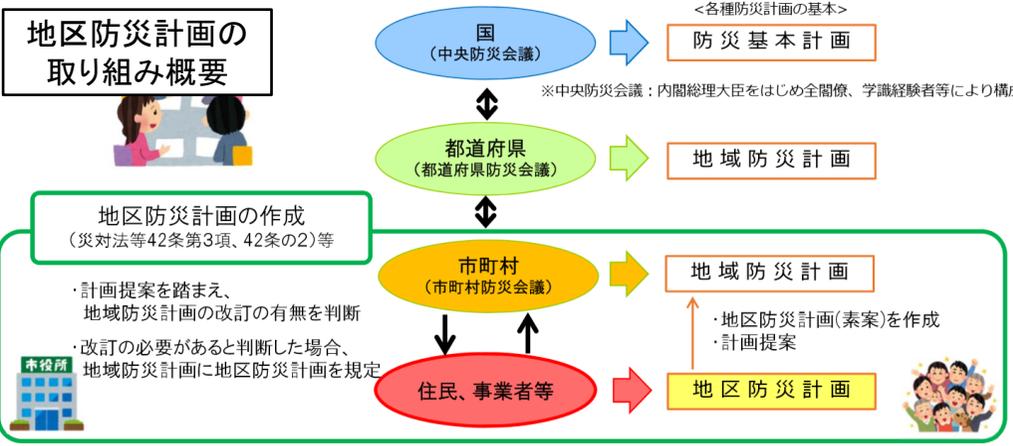


ハザードマップの記載内容に関するご意見<抜粋>

- 避難経路となる道路（町道など）に色を付けてほしい。
- 居住状況が異なる家屋があるので修正が必要。
- 地区の危険箇所を追加してほしい。（水が出やすい場所など）
- 地すべり箇所は道路に段差がある場合は、なるべく迂回して避難する。
- 図面を縦にしたほうが、自宅内に貼りやすい。

地区防災計画の取り組みに関するご意見<抜粋>

- 今回の取り組みで、岩原地区のハザードマップやタイムラインを作成できた。しかし、地域の事情は常に変わっていくため、定期的に見直しをかけていく必要がある。
- 今回作成した成果を生かしていくために、町全体の地区防災に関する協議会を設けてほしい。地区同士の意見交換の場にもなると思う。
- 今回作成した成果を活用するためには、防災に対する個人の意識づけが大切であり、地区全体としての課題と考えている。



出典 地区防災計画ガイドライン（平成26年3月、内閣府）

